## 平成30年度後期 授業評価アンケート集計結果表 (所属別)

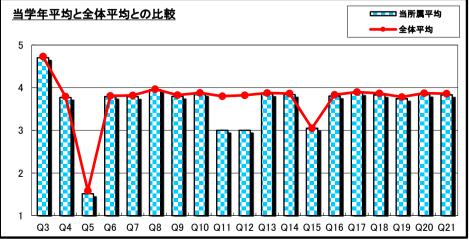
带広畜産大学

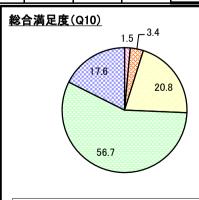
**所属** 畜産

回答者数

7, 214

			度数(人)/構成比(%)					-	Arm ±1
No.	設問文	平均	1	2	3	4	5	有効 回答	無効回答
			全く思わない	そうは思わない	どちらでもない	そう思う	強くそう思う		П
	この授業の自分の出席率は( )%程度であった。	4. 70	ほぼ20%	ほぼ40%	ほぼ60%	ほぼ80%	ほぼ100%		10
Q3			33	17	144	1, 671	5, 339	ł	
			0. 5	0. 2	2. 0	23. 2	74. 1		
04	質問、発言、調査、自習などにより、自分はこの授業に積 極的に参加した。	3. 77	96	268	2, 010	3, 660	1, 169	1 / 2013	11
Q4			1. 3	3. 7	27. 9	50.8	16. 2	7, 203	
	この授業1回(90分)のための予習・復習に費やした時間は平均( )であった。	1. 51	30分以下	1時間	2時間	3時間	4時間以上		11
Q5			4, 353	2, 187	522	94			
			60. 4	30. 4	7. 2	1.3	0.7		
Q6	私はシラバスの到達目標を達成できた。	3. 79	79	199	1, 918	3, 955	1, 052	1 / 2013	11
ŲΟ			1. 1	2. 8	26. 6	54. 9	14. 6		
<b>Q</b> 7	授業により知的に刺激され、さらに深く勉強したくなった。	3. 79	117	319	1, 763	3, 780			11
Q/			1. 6	4. 4	24. 5	52. 5	17. 0		
Q8	この科目の単位数は妥当である。	3. 95	94	181	1, 120	4, 373	1, 435	1 / / 11 3	11
ųо			1. 3	2. 5	15. 5	60. 7	19. 9		
Q9	シラバスは、授業の目標、内容、予習・復習を助ける勉強 方法、評価方法を明快に示していた。	3. 80	64	156	1, 955	4, 022	1, 006	1 7013	11
ųэ			0. 9	2. 2	27. 1	55. 8	14. 0		
010	授業は全体として満足できるものであった。	3. 86	106	245	1, 498	4, 087	1, 267	7 202	11
QIU			1. 5	3.4	20. 8	56. 7	17. 6	7, 203	
Q11	この授業により獣医学に関する興味が増加した。	3. 00			1			1	7, 213
	※共同獣医学課程の学生のみ回答。対象科目は専門科目(必修科目)		0. 0	0.0	100.0	0.0	0. 0		
242	この授業は、動物の病気やその背景を理解する上で役に立った。 ※共同獣医学課程の学生のみ回答。対象科目は専門科目(必修科目)	3. 00			1			1	7, 213
			0. 0	0.0	100.0	0.0	0. 0		
	授業はシラバスに沿って行われていた。		51	124		4, 315		7 203	11
Q13		3. 85	0. 7	1.7	,	59. 9			
	授業で要求される作業量(レポート、課題、予習·復習など)は適切であった。	3. 84	93			4, 262		7 203	11
Q14			1. 3		,	59. 2			
			極めてやさしい		適切	難しい	極めて難しい		
Q15	授業内容の難易度は適切であった。	3. 05	163			959		1 '	11
4.0			2. 3		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	13. 3			
	教員の説明はわかりやすかった。	3. 80	110		1, 632	3, 922		7 203	11
Q16			1. 5			54. 4			
	教員の熱意が伝わってきた。	3. 88	84		1, 676	3, 778		7 203	11
Q17			1. 2			52. 5			
	教員の話し方は聞き取りやすかった。	3. 83	97			3, 940		7 203	11
Q18			1. 3		22. 1	54. 7			
	教員は効果的に学生の参加(発言、自主的学習、作業など)を促した。	3. 74	88		2, 088	3, 629		7 203	11
Q19			1. 2	4. 1	29. 0	50. 4			
	教員は学生の質問・発言等に適切に対応した。	3. 84	71	153		3, 964			11
Q20			1.0		25. 2	55. 0		7, 203	
	■ ■  黒板、教科書、プリントやAV機器等の使われ方が効果的	3. 84	84			4, 043		7. 203	11
Q21	悪似、教科書、フリフトでAV協命等の使われ方が効未的 であった。		1. 2			56. 1			
			1. Ζ	J. 1	۷۵. ۱	JU. I	10.4		





□全く思わない □どちらでもない □強くそう思う □そうは思わない□そう思う